

「地質の日」記念 ギャラリートークを特別開催

地質の日（5月10日）は、日本初の本格的な地質図である「日本蝦夷地質要略之図」が1876年5月10日に発表されたことにちなみ、地質への理解を推進する日として制定された記念日です。

岡山理科大学恐竜学博物館では、この日を記念して、化石や恐竜に関わるギャラリートークイベントを開催いたします。地質や古生物に関心のある方はもちろん、専門分野にふれる機会の少ない方も、専門家の話を聞きながら楽しく学べる内容となっておりますので、ぜひご参加ください。

記

【開催概要】

- 日 時：5月10日（土）
① 11:00～12:00 ② 14:00～15:00 ※①と②で内容が異なります
- 場 所：岡山理科大学恐竜学博物館（C2号館）
- 参加費：無料
- 対 象：どなたでもご参加いただけます

【プログラム内容】

① モンゴル・ゴビ砂漠産出の化石哺乳類『*Ravjaa ishiii*』を研究者が語る

- 時 間：11:00～12:00
- 場 所：博物館メイン展示室（C2号館1階）
- 解 説：大越 司（岡山理科大学大学院
理工学研究科 博士課程3年）

モンゴル国ゴビ砂漠の白亜紀後期の地層から見つかった、新属新種の化石哺乳類『*Ravjaa ishiii*』について、論文の筆頭著者である大越司氏が、研究の詳細や標本の見どころを解説します。



② 特別企画展『感動！「世界の恐竜切手 300点」』見どころ解説

- 時 間：14:00～15:00
- 場 所：サテライト展示 No.1
（C2号館3階 図書館）
- 解 説：西戸 裕嗣（岡山理科大学生物地球学部元教授）

恐竜学博物館で開催中の特別企画展『感動！「世界の恐竜切手 300点」』の見どころを、切手のコレクションオーナーで本学元教授の西戸裕嗣氏が紹介します。世界各国から発行された恐竜切手の特徴や歴史を、専門的な視点とともに楽しめます



■問い合わせ先：岡山理科大学恐竜学博物館 086-256-9804